

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号
特開2004-305373
(P2004-305373A)

(43) 公開日 平成16年11月4日(2004.11.4)

(51) Int.Cl. ⁷	F I	テーマコード (参考)
A 6 1 B 1/04	A 6 1 B 1/04 3 7 2	4 C 0 6 1
H 0 4 N 7/083	H 0 4 N 7/18 M	5 C 0 5 4
H 0 4 N 7/084	H 0 4 N 7/087	5 C 0 6 3
H 0 4 N 7/085	H 0 4 N 7/093	
H 0 4 N 7/087		
審査請求 未請求 請求項の数 9 O L (全 8 頁) 最終頁に続く		

(21) 出願番号	特願2003-101705 (P2003-101705)	(71) 出願人	000000527
(22) 出願日	平成15年4月4日 (2003.4.4)		ペンタックス株式会社
			東京都板橋区前野町2丁目36番9号
		(74) 代理人	100078880
			弁理士 松岡 修平
		(72) 発明者	高橋 昭博
			東京都板橋区前野町2丁目36番9号 ペンタックス株式会社内
		F ターム (参考)	4C061 CC06 LL02 NN03 QQ02 SS11
			UU09 WW01 WW14 WW20 XX02
			5C054 AA05 CC02 DA08 EA01 EB05
			EG09 FB03 GA05 HA12
			5C063 AB03 AB07 AC01 CA23 DA07
			DA13 DA20 DB02 DB03

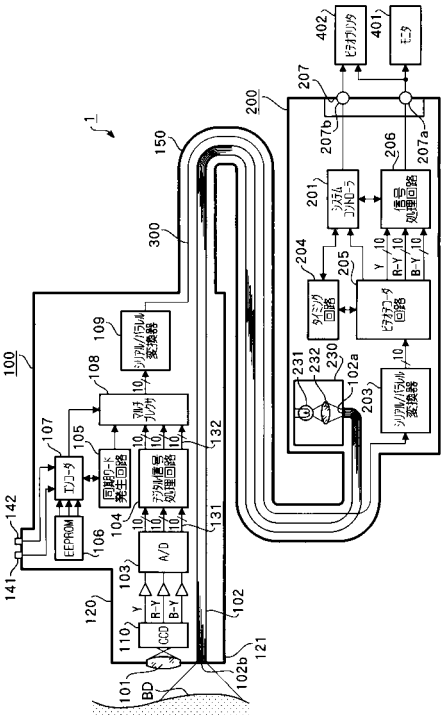
(54) 【発明の名称】 電子内視鏡システム

(57) 【要約】

【課題】 固体撮像素子によって撮像された映像をデジタルビデオ信号として出力する電子内視鏡と、デジタルビデオ信号を処理してビデオ信号を出力する電子内視鏡用プロセッサと、を有する電子内視鏡システムであって、電子内視鏡と内視鏡装置との間の信号線の本数を減らすことが可能な電子内視鏡システムを提供することである。

【解決手段】 電子内視鏡が、デジタルビデオ信号のブランキング期間に、前記電子内視鏡の内視鏡情報を書き込む構成として、上記問題を解決した。また、デジタルビデオ信号の輝度信号と色差信号とが多重化されている構成とする構成として、上記問題を解決した。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

固体撮像素子によって撮像された映像をデジタルビデオ信号として出力する電子内視鏡と、前記デジタルビデオ信号を処理してビデオ信号を出力する電子内視鏡用プロセッサと、を有する電子内視鏡システムであって、前記電子内視鏡は、前記デジタルビデオ信号のブランキング期間に、前記電子内視鏡の内視鏡情報を重畳することを特徴とする、電子内視鏡システム。

【請求項 2】

前記内視鏡情報は、前記電子内視鏡に内蔵されたメモリに記憶された電子内視鏡の機種情報を含む、請求項 1 に記載の電子内視鏡システム。

10

【請求項 3】

前記内視鏡情報は、前記電子内視鏡の操作ボタンの操作結果情報を含む、請求項 1 または 2 に記載の電子内視鏡システム。

【請求項 4】

前記内視鏡情報は、水平ブランキング期間に重畳されることを特徴とする、請求項 1 から請求項 3 のいずれかに記載の電子内視鏡システム。

【請求項 5】

前記内視鏡情報は、垂直ブランキング期間に重畳されることを特徴とする、請求項 1 から請求項 3 のいずれかに記載の電子内視鏡システム。

【請求項 6】

前記デジタルビデオ信号は、輝度信号と色差信号とが多重化されていることを特徴とする、請求項 5 に記載の電子内視鏡システム。

20

【請求項 7】

前記デジタルビデオ信号がシリアルデジタルビデオ信号であることを特徴とする、請求項 6 に記載の電子内視鏡システム。

【請求項 8】

前記電子内視鏡は、前記デジタルビデオ信号を無線データ転送方式で前記電子内視鏡用プロセッサに送信することを特徴とする、請求項 1 から請求項 7 のいずれかに記載の電子内視鏡システム。

【請求項 9】

前記電子内視鏡は、前記デジタルビデオ信号を赤外線データ転送方式で前記電子内視鏡用プロセッサに送信することを特徴とする、請求項 1 から請求項 7 のいずれかに記載の電子内視鏡システム。

30

【発明の詳細な説明】**【0001】****【発明の属する技術分野】**

本発明は、固体撮像素子によって撮像された映像をデジタルビデオ信号として出力する電子内視鏡と、前記デジタルビデオ信号を処理してビデオ信号を出力する電子内視鏡用プロセッサと、を有する電子内視鏡システムに関する。

【0002】

40

【特許文献 1】特開平 5 - 3 1 6 5 1 3 号**【従来技術】**

近年、例えば特許文献 1 に記載されているような、電子内視鏡（ビデオスコープ）がデジタルビデオ信号を出力する電子内視鏡システムが提案されている。特許文献 1 に記載の電子内視鏡システムにおいては、電子内視鏡は、輝度信号 Y と時分割多重化された色差信号（R - Y と B - Y）とからなるデジタルビデオ信号を出力する。このような構成とすることにより、電子内視鏡と内視鏡用プロセッサ（内視鏡装置）との間の信号線の本数を減らすことが可能となる。

【0003】

しかしながら、特許文献 1 に記載されている構成は、色差信号 R - Y と B - Y とを多重化

50

したのみである。従って、電子内視鏡の操作ボタンを操作することによって発信される制御信号や、デジタルビデオ信号の明度信号Ｙなどを内視鏡用プロセッサに送信するための信号線を別箇に用意する必要がある。また、高速信号を扱うデジタルビデオ信号用のケーブルを、低速信号を扱う制御信号用のケーブルに近接すると、デジタルビデオ信号用のケーブルにノイズが加算されやすくなるため、デジタルビデオ信号用のケーブルには十分なシールドを施す必要がある。

【 0 0 0 4 】

【 発明が解決しようとする課題 】

上記の問題を解決するため、本発明は、電子内視鏡と電子内視鏡用プロセッサとの間の信号線の本数を減らすことが可能な電子内視鏡システムを提供することを目的とする。

10

【 0 0 0 5 】

【 課題を解決するための手段 】

上記の目的を達成するため、本発明の電子内視鏡システムは、電子内視鏡が、出力するデジタルビデオ信号のブランキング期間に、前記電子内視鏡の内視鏡情報を重畳する。

【 0 0 0 6 】

従って、本発明によれば、電子内視鏡の機種情報や操作ボタンを操作することによって発信される制御信号をデジタルビデオ信号に重畳させることが可能であるため、機種情報伝送用や制御信号専用のケーブルを用意する必要がある。さらに、本発明によれば、高速信号を扱うデジタルビデオ信号用のケーブルが、低速信号を扱う制御信号用のケーブルに近接する事がないため、デジタルビデオ信号用のケーブルへのノイズの混入を防止することが

20

【 0 0 0 7 】

また、輝度信号と色差信号とが多重化されている構成とすることにより、電子内視鏡と内視鏡用プロセッサとの間の信号線の本数をさらに減らすことが可能となる。さらに、デジタルビデオ信号がシリアルデジタルビデオ信号である構成とすることにより、電子内視鏡と内視鏡用プロセッサとの間の信号線の本数をさらに減らすことが可能となる。

【 0 0 0 8 】

【 発明の実施の形態 】

以下に、本発明の実施の形態を図面を用いて詳細に説明する。図 1 に模式的に示したように、本実施形態の電子内視鏡システム 1 は、電子内視鏡 1 0 0 と、電子内視鏡用プロセッサ 2 0 0 と、を有する。電子内視鏡 1 0 0 は、対物光学系 1 0 1 と、ライトガイド 1 0 2 と、CCD ユニット 1 1 0 と、A / D コンバータ 1 0 3 と、デジタル信号処理回路 1 0 4 と、同期ワード発生回路 1 0 5 と、EEPROM 1 0 6 と、エンコーダ 1 0 7 と、マルチプレクサ 1 0 8 と、パラレル / シリアル変換器 1 0 9 と、フリーズボタン 1 4 1 と、コピーボタン 1 4 2 とを有する。電子内視鏡用プロセッサ 2 0 0 は、システムコントロール 2 0 1 と、光源ユニット 2 3 0 と、シリアル / パラレル変換器 2 0 3 と、タイミング回路 2 0 4 と、ビデオデコード回路 2 0 5 と、信号処理回路 2 0 6 と、コネクタ部 2 0 7 とを有する。

30

【 0 0 0 9 】

電子内視鏡用プロセッサ 2 0 0 のコネクタ部 2 0 7 には、映像出力端子 2 0 7 a およびプリンタ制御信号出力端子 2 0 7 b が配置されている。モニタ 4 0 1 は映像出力端子 2 0 7 a と接続されており、内視鏡観察画像はモニタ 4 0 1 に表示される。また、ビデオプリンタ 4 0 2 は映像出力端子 2 0 7 a およびプリンタ制御信号出力端子 2 0 7 b と接続されており、内視鏡観察画像を印刷することが可能である。

40

【 0 0 1 0 】

光源ユニット 2 3 0 は、電子内視鏡 1 0 0 の観察対象である生体を照射する為の照明光を生成する。光源ユニット 2 3 0 は、ランプ 2 3 1 と、集光レンズ 2 3 2 と、を有する。ランプ 2 3 1 は、キセノンランプ等の白色光源である。集光レンズ 2 3 2 は、ライトガイド 1 0 2 の入射端 1 0 2 a にランプ 2 3 1 からの光を集光する。

【 0 0 1 1 】

50

ライトガイド基端 102 a に入射した光は、ライトガイド 102 を通って、ライトガイド 102 のライトガイド遠位端 102 b から照明光として放射される。ライトガイド遠位端 102 b は、電子内視鏡 100 の挿入管 120 の挿入管先端 121 に配置されている。従って、挿入管先端 121 近傍の生体 B D には照明光が照射される。

【0012】

照明光が照射された生体 B D の映像は、対物光学系 101、CCD ユニット 110 によって撮像される。CCD ユニットはカラー CCD を内蔵しており、YCrCb 形式のアナログ映像信号を出力する。CCD ユニット 110 から出力された YCrCb 形式のアナログ映像信号は、A/D コンバータ 103 に送られる。A/D コンバータ 103 は、CCD ユニット 110 からの映像信号をデジタル処理して量子化する。量子化された映像信号は 4 : 2 : 2 の比率でサンプリングされたものである。すなわち、本実施形態においては、水平方向に隣接する 2 画素で色情報である Cr、Cb を共有する。一方、輝度情報である Y は 1 画素ごとに割り当てられる。Y、Cr、Cb のそれぞれは、10 ビット (10 進数表記で 0 ~ 1023 までの範囲) で量子化されている。言い換えると、デジタル映像信号の量子化レベルは、明度 Y、赤色色差 Cr、青色色差 Cb それぞれ 10 ビット (10 進数表記で 0 ~ 1023 までの範囲) である。YCrCb 形式のデジタル映像信号は、30 ビットのバスパターン配線 131 を介してデジタル信号処理回路 104 に送られる。

10

【0013】

デジタル信号処理回路 104 は、YCrCb 形式のデジタル映像信号に対してガンマ補正等の画像処理を行なう。画像処理済みのデジタル映像信号は、30 ビットのバスパターン配線 132 を介してマルチプレクサ 108 に送られる。

20

【0014】

マルチプレクサ 108 は、デジタル映像信号の輝度 Y と、赤色色差 Cr と、青色色差 Cb とを時分割多重化し、さらにこれに同期ワードとブランキング期間を追加して 10 ビットの多重化デジタル映像信号を生成する。このための同期ワードは同期ワード発生回路 105 によって生成される。

【0015】

EEPROM 106 には、電子内視鏡 100 の機種情報が記憶されている。電子内視鏡用プロセッサ 200 は、この機種情報を用いて各種処理を行なう。例えば、機種情報から CCD ユニット 110 の感光特性を判断し、電子内視鏡用プロセッサ 200 はこの感光特性に応じて内視鏡観察画像が適切な色合いで表示されるように内視鏡観察画像を処理する。或いは、機種情報から電子内視鏡の型番を判別し、この型番をキャラクタ情報としてモニタ 401 に表示される内視鏡観察画像を含む映像信号に重畳する。EEPROM 106 の内容はエンコーダ 107 によって読み出される。

30

【0016】

フリーズボタン 141 およびコピーボタン 142 は、フリーズ処理及びコピー処理を電子内視鏡用プロセッサ 200 に指示するためのボタンである。すなわち、フリーズボタン 141 が押下されると、モニタ 401 には内視鏡観察画像が静止画として表示される。また、コピーボタンが押下されると、ビデオプリンタ 402 はこの静止画を印刷する。フリーズボタン 141 およびコピーボタン 142 のそれぞれが押下されると、フリーズ制御信号及びコピー制御信号が生成される。生成されたフリーズ制御信号及びコピー制御信号は、エンコーダ 107 に送られる。エンコーダ 107 は、読み出された EEPROM 106 の内容、受信したフリーズ制御信号及びコピー制御信号をそれぞれデジタルデータに変換してマルチプレクサ 108 に送る。

40

【0017】

マルチプレクサ 108 は、同期ワード発生回路 105 の情報を用いて、多重化デジタル映像信号のブランキング期間の位置を検出する。次いで、検出されたブランキング期間に EEPROM 106 の内容のデータを重畳する。さらに、フリーズ制御信号が生成されていればフリーズ制御信号のデータを、またコピー制御信号が生成されていればコピー制御信号のデータを、それぞれブランキング期間に重畳する。なお、これら内視鏡情報が重畳さ

50

れた多重化デジタル映像信号のフォーマットについては、後で詳述する。

【0018】

以上のように、EEPROM106の内容、フリーズ制御信号およびコピー制御信号等の内視鏡情報が書き込まれた多重化デジタル映像信号は、パラレル/シリアル変換回路109に送られる。パラレル/シリアル変換回路109は、マルチプレクサ108から送られたパラレルの多重化デジタル映像信号をさらに多重化してシリアルデジタル映像信号を生成する。シリアルデジタル映像信号は、シリアルケーブル300を介して電子内視鏡用プロセッサ200のシリアル/パラレル変換器203に送られる。シリアル/パラレル変換器203は、シリアルデジタル映像信号を10ビットのパラレルの多重化デジタル映像信号に復号し、ビデオデコード回路205に送る。

10

【0019】

なお、本実施形態においては、パラレル/シリアル変換回路109によってシリアルデジタル映像信号を生成し、電子内視鏡100と電子内視鏡用プロセッサ200間のデータ送信をシリアルケーブル300を介して行う構成としているが、多重化デジタル映像信号を直接ビデオデコード回路205に送る構成としても良い。また、シリアルデジタル映像信号をIEEE802.11規格等の無線データ転送方式を用いて電子内視鏡用プロセッサ200に送る構成としても良い。或いは、シリアルデジタル映像信号をIrDA規格等の赤外線データ転送方式を用いて電子内視鏡用プロセッサ200に送る構成としても良い。また、シリアルデジタル映像信号を画像圧縮処理して、IEEE1394規格のデータ転送方式を用いて電子内視鏡用プロセッサ200に送る構成としても良い。

20

【0020】

図2は、本実施形態の内視鏡情報が重畳されたデジタルビデオ信号のフォーマットを示したものである。図2に示されるように、デジタルビデオ信号の1画面期間は、前段垂直ブランキング期間、有効ライン1、有効ライン2、...、有効ラインn、後段垂直ブランキング期間から成る。前段垂直ブランキング期間は、前段ブランキングライン1、前段ブランキングライン2、...、前段ブランキングラインn'から成る。後段垂直ブランキング期間は、後段ブランキングライン1、後段ブランキングライン2、...、後段ブランキングラインn''から成る。デジタルビデオ信号を表示可能なモニタは、前段ブランキングライン1を検知すると、前段ブランキングライン1からn'ワード先のワードが有効ライン1であると判断する。次いで、モニタは画面上端から有効ライン1~nの内容を1行ずつ表示する。後段ブランキングライン1~n''は、1画面の終了を報知するものである。

30

【0021】

また、有効ライン1~nのそれぞれは、前段水平ブランキング期間、有効画像データ、後段水平ブランキング期間から成る。前段水平ブランキング期間の、有効画像データの直前に位置する部分には、前段水平同期ワードが設けられている。同様に、後段水平ブランキング期間の、有効画像データの直後に位置する部分には、後段水平同期ワードが設けられている。前段水平同期ワードと後段水平同期ワードは、各ラインの有効画像データの先頭と末端を報知するものである。有効画像データには、量子化されたデジタル映像信号が、Cb、Y、Cr、Y、Cb、Y...の順に1ワードずつ格納されている。

40

【0022】

本実施形態においては、EEPROM106の内容、フリーズ制御信号、およびコピー制御信号は、前段垂直ブランキング期間に重畳される。なお、本発明は上記構成に限定されるものではなく、EEPROM106の内容、フリーズ制御信号、およびコピー制御信号が、後段垂直ブランキング期間、前段水平ブランキング期間、後段水平ブランキング期間のいずれかに重畳される構成としてもよい。

【0023】

電子内視鏡用プロセッサ200による、多重化デジタル映像信号の処理手順につき、以下説明する。タイミング回路204(図1)は、ビデオデコード回路205に送られた多重化デジタル映像信号から同期ワードを抽出する。抽出された同期ワードはビデオデコード

50

回路 205 に送られる。

【0024】

ビデオデコーダ回路 205 は、タイミング回路 204 によって抽出された同期ワードを用いて、多重化デジタル映像信号から有効ライン 1 ~ n を抽出する。ビデオデコーダ回路 205 は、抽出された有効ライン 1 ~ n を信号処理回路 206 に送る。さらに、ビデオデコーダ回路 301 は、タイミング回路 204 によって抽出された同期ワードを用いて、多重化デジタル映像信号の前段垂直ブランキング期間から E E P R O M 106 の内容、フリーズ制御信号、およびコピー制御信号の各データを抽出し、システムコントロール 201 に送る。

【0025】

信号処理回路 206 は、ビデオデコーダ回路 205 によって抽出された有効ライン 1 ~ n をアナログビデオ信号に変換する。システムコントロール 201 は信号処理回路 206 を制御し、E E P R O M 106 の内容に含まれる機種情報を用いて各種処理が行なわれるようにする。アナログビデオ信号は映像出力端子 207 a に送られる。従って、内視鏡観察画像はモニタ 401 に表示される。

【0026】

また、フリーズ制御信号のデータがシステムコントロール 201 に送られた時は、システムコントロール 201 は信号処理回路 206 を制御し、信号処理回路 206 からフリーズ制御信号を含むフレームのアナログビデオ信号が繰り返し映像出力端子 207 a から出力されるようにする。この結果、内視鏡観察画像は静止画像としてモニタ 401 に表示される。

【0027】

また、コピー制御信号のデータがシステムコントロール 201 に送られた時は、システムコントロール 201 は、印刷を指示するプリンタ制御信号をプリンタ制御信号出力端子 207 b に送る。ビデオプリンタ 402 は、この制御信号がプリンタ制御信号出力端子 207 b から出力されると、1 フレーム分の内視鏡観察画像を印刷する。

【0028】

【発明の効果】

以上のように、本発明によれば、電子内視鏡の機種情報や操作ボタンを操作することによって発信される制御信号をデジタルビデオ信号に重畳させることが可能であるため、機種情報伝送用や制御信号専用のケーブルを用意する必要がない。さらに、本発明によれば、高速信号を扱うデジタルビデオ信号用のケーブルが、低速信号を扱う制御信号用のケーブルに近接する事がないため、デジタルビデオ信号用のケーブルへのノイズの混入を防止することができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明の実施の形態の電子内視鏡システムを模式的に示したものである。

【図 2】本発明の実施の形態の内視鏡情報が重畳されたデジタルビデオ信号のフォーマットを示したものである。

【符号の説明】

1	内視鏡システム
100	電子内視鏡
101	対物光学系
102	ライトガイド
103	A / D コンバータ
104	デジタル信号処理回路
105	同期ワード発生回路
106	E E P R O M
107	エンコーダ
108	マルチプレクサ
109	パラレル / シリアル変換器

10

20

30

40

50

フロントページの続き(51) Int. Cl.⁷

F I

テーマコード (参考)

H 0 4 N 7/088

H 0 4 N 7/18

专利名称(译)	<无法获取翻译>		
公开(公告)号	JP2004305373A5	公开(公告)日	2006-04-27
申请号	JP2003101705	申请日	2003-04-04
[标]申请(专利权)人(译)	旭光学工业株式会社		
申请(专利权)人(译)	宾得株式会社		
[标]发明人	高橋昭博		
发明人	高橋 昭博		
IPC分类号	A61B1/04 H04N7/18 H04N7/083 H04N7/087 H04N7/088 H04N7/084 H04N7/085		
CPC分类号	A61B1/0005 A61B1/00016 A61B1/05 H04N7/183 H04N2005/2255		
FI分类号	A61B1/04.372 H04N7/18.M H04N7/087 H04N7/093		
F-TERM分类号	4C061/CC06 4C061/LL02 4C061/NN03 4C061/QQ02 4C061/SS11 4C061/UU09 4C061/WW01 4C061/WW14 4C061/WW20 4C061/XX02 5C054/AA05 5C054/CC02 5C054/DA08 5C054/EA01 5C054/EB05 5C054/EG09 5C054/FB03 5C054/GA05 5C054/HA12 5C063/AB03 5C063/AB07 5C063/AC01 5C063/CA23 5C063/DA07 5C063/DA13 5C063/DA20 5C063/DB02 5C063/DB03 4C161/CC06 4C161/LL02 4C161/NN03 4C161/QQ02 4C161/SS11 4C161/UU09 4C161/WW01 4C161/WW14 4C161/WW20 4C161/XX02		
其他公开文献	JP2004305373A		

摘要(译)

电子内窥镜包括：电子内窥镜，其输出由固态图像传感器捕获的图像作为数字视频信号；以及电子内窥镜处理器，其处理数字视频信号并输出视频信号。一种系统，将提供一种能够减少电子内窥镜与内窥镜装置之间的信号线的数量的电子内窥镜系统。通过在电子视频内窥镜在数字视频信号的消隐期间中写入电子内窥镜的内窥镜信息的结构来解决上述问题。另外，通过多路复用数字视频信号的亮度信号和色差信号的配置解决了上述问题。[选型图]图1